

臨床研究・調査の概要

研究課題名	<p>消化器疾患に対する内視鏡処置に関する研究</p>
研究の概要	<p>【研究の目的・意義】 消化器疾患に対する各種内視鏡処置の有効性、安全性などを検討し治療の有用性を検討する。</p> <p>【研究対象者】 1) 2004年4月1日より2017年3月31日の間に金沢大学附属病院および関連施設において内視鏡治療(ESD、EMR、APC、PDT、ERCP、EUS-FNAなど)が実施された患者。 2) 治療時に20歳以上の患者。</p> <p>【研究の方法】※研究期間を含めて記載 本研究は、過去に各種内視鏡処置を実施された消化器疾患患者を対象として、治療成績を検討することを目的とした後ろ向き研究である。 上記目的のために、患者背景や生存期間にかかわる情報を、診療録を用いて調査する。 医学倫理審査委員会承認後～2022年3月31日(症例登録期間は2021年11月まで)</p>
研究資料の入手・閲覧	<p>研究資料については、研究対象者または当院が認める親族等の方からのご要望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で提供いたします。</p> <p>研究資料の入手・閲覧を希望される方は、次へご連絡ください 富山市民病院 診療科:内科 役職:副院長 氏名:樋上義伸 TEL 076-422-1112(代表) FAX 076-422-1371 e-mail jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp</p>
個人情報の開示に係る手続	<p>富山市個人情報保護条例に規定する手続きに従い、適切に対応いたします。</p>
相談等への対応	<p>研究対象者からの除外を希望される場合、その他当該研究に関する相談等については、関係資料の入手・閲覧と同じ連絡先にご連絡ください。</p>